

【蓄電システム・V2Hシステム】

様式第6号
(第13条関係)

交付決定番号 R 3 - 0000

記入例



(第一面)

交付決定通知の番号を記入してください。(番号を記入)

(あて先)
埼玉県知事

提出日を記入してください。
事業完了日から30日を超える場合は
理由書を提出してください

令和 3 年 7 月 1 日

再生可能エネルギー電力活用促進事業補助金実績報告書

補助金等の交付手続等に関する規則（昭和40年埼玉県規則第15号）第13条の規定により、次のとおり報告します。

(補助事業者)

〒 330 - 9301

住所 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1

フリガナ サイタマ シロウ

氏名 埼玉 次郎

電話番号 048 - 0000 - 0000
緊急連絡先 090 - 0000 - 0000

緊急連絡先は、携帯電話等、日中連絡がとれる電話番号等を必ず記入してください。

【確認事項】

チェック欄

Table with 2 columns: Confirmation item, Check box. Row 1: 記載の内容について、全て確認した上で提出します。 [checked]. Row 2: 次年度に県が実施する電気使用量などに関するアンケートに協力します。 [checked].

(連絡先)

※ 契約事業者等が連絡先となる場合は記載してください。

会社名 ○○○○○○○○株式会社 営業所名 ○○○○営業所
担当者名 ○○ ○○

電話番号 048 - XX XX - XX XX
緊急連絡先 090 - XX XX - XX XX

緊急連絡先は、携帯電話等、日中連絡がとれる電話番号等を必ず記入してください。

(注) 色部分はドロップダウンリストから該当項目を選択をしてください。
(注) この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

【蓄電システム・V2Hシステム】

(様式第6号)

(第二面)

1. 補助金の振込先

金融機関名 (漢字)	〇〇〇〇銀行										
支店名 (漢字)	〇〇支店										
金融機関コード	×	×	×	×	支店						
口座番号 (ゆうちょ銀行以外・右詰)	×	×	×	×	×	×					
本人口座名義 (カタカナ・左詰)	サ	イ	タ	マ	シ	”	ロ	ウ			

通帳の金融機関名、支店名、預金種類、口座番号、**口座名義人(カタカナ表記)**が分かるページ(表紙を一枚開いたページ)を確認し間違いのないように記入してください。
金融機関、支店等の統廃合が生じた場合には最新版の通帳でご確認ください。

ゆうちょ銀行の場合は、通帳1枚開いた下部分に『振込の受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください。』とあります。
【店名】和数字(読み・・・)【店番】三桁数字【預金種目】普通預金【口座番号】7桁

ネット銀行の場合は、上記の内容が確認できるwebサイトの画面をプリントしてください。

右詰め

ゆうちょ銀行の店名・口座番号の確認は、郵便局の窓口 又は ゆうちょ振込お問い合わせセンター(0120-253811)で確認できます。

※ 金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人(カタカナ表記)を確認できるページ(表紙を見開きページ)と確認しながら記入して下さい

申請者ご本人の口座名義に限ります。
補助金振込口座に申請者の親、配偶者等の名義を指定することはできません。
カタカナで苗字と名前の間はひとます空けて記入してください。(濁点もーマス使用してください。)

事業着手日	令和	3	年	6	月	3	日
事業完了日	令和	3	年	6	月	4	日

※ 補助金の交付決定前に工事に着手した場合、補助対象になりません。

事業完了日とは蓄電池(V2H)の設置工事が終わった日になります。
系統連系日や領収書の発行日ではありません。

3. 補助金交付申請額

5	0	0	0	0	0	円
---	---	---	---	---	---	---

(注) 変更があった場合は第三面にも変更内容を記載すること。

【蓄電システム・V2Hシステム】

(様式第6号)

(第三面)

※補助申請書と変更が生じた場合のみ記入してください。

4. 対象再エネ活用設備の種類

変更がない場合でも、白紙の状態でも第三面を添付してください。
※提出がないと、変更がないのか、提出もれかわからないため。

<input type="checkbox"/> 蓄電システム	<input type="checkbox"/> V2Hシステム (電気自動車充放電設備)
---------------------------------	--

5. 対象再エネ活用設備の概要

1) 蓄電システム			
メーカー名		機種名(型式)	
蓄電容量	kWh	定格出力	
2) V2Hシステム(電気自動車充放電設備)			
メーカー名			

交付決定後、設置する設備の型番が変更になった場合に記入してください。
(メーカー名、蓄電容量、定格出力も)
※県要綱の要件を満たし、SII登録機器であることが必須です。申請時と同様に国のSiiページで確認し、記入してください。

6. 補助対象経費内訳

契約額(税抜)		円
契約額(税込)	0	円
対策1		
設備費(税抜)		円
工事費(税抜)		円
計(税抜)	0	円
計(税込)	0	円

申請時から設備費や工事費、契約額の変更が生じた場合は記入してください。

※額の変更が生じ、変更契約を結んだ場合は写しも添付してください。

※ 値引き後の金額を記入してください。

(全体の費用から値引きしている場合で補助対象経費からも当該値引き額を反映させた金額を記入してください)

個人情報に関する事項

本申請書により得られた個人情報は、再生可能エネルギー電力活用促進事業補助金の交付に関わる目的並びに、国及び市町村における設備の補助等に関わる目的以外に、使用する事はいたしません。